

Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

4 2012-2013
April
vol.10

国際ロータリー 第2660地区
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

「育もう未来の力を ～飛躍～」

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013
April
4 vol.10

CONTENTS

雑誌月間によせて	1
雑誌「ロータリーの友」の役割	2
2012-2013年度 IM第2組報告	3
2012-2013年度 IM第6組報告	4
2012-2013年度 IM第5組報告	5
ロータリー財団情報	6
災害支援プロジェクト報告(第22回)	7
米山奨学委員会/ロータリー財団	9
2013年2月度 会員数・出席報告	11
敬弔/お知らせ	12
文庫通信	13

雑誌月間によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 高島 凱夫



4月は「雑誌月間」に定められています。

国際ロータリー誌(ザ・ロータリアン)および地域雑誌(ロータリーの友など)の購読、通読、活用促進に役立つプログラムを行う月間です。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及をはかることが目的とされています。

ロータリーの公式雑誌として「ザ・ロータリアン」が発刊された1911年1月25日を記念して、1月25日を含む1週間を雑誌月間としておりましたが、1978~79年度から雑誌月間は4月に移され、1983~84年度に特別月間として4月がロータリー雑誌月間に指定され今日に至っております。

ロータリーの公式雑誌は、RIの地域雑誌の要件を満たし、RI理事会が指定した雑誌です。RI理事会から免除の承認を得たロータリークラブ以外のクラブの会員は会員身分のある限り、RIの機関雑誌(ザ・ロータリアン)または、RI理事会が承認した地域雑誌(ロータリーの友など)の購読を続けることを決められております(標準クラブ定款参照)。

地域雑誌の定義については、RIの基本的方針の枠内においてRI役員を含める雑誌委員会の監督のもとロータリーに関連した必要な情報を確実に記載した記事をもって発行すること、とされています。

「ロータリーの友」は、1953年1月に、地区ガバナーの機関誌として広い意味でのロータリー・インフォメーション

の普及を目的として発刊されました。1977年の標準クラブ定款の改正にともない、公式地域雑誌の規定が設けられました。「ロータリーの友」は1979年7月から1年実験期間にはいり、1980年7月から公式地域雑誌となりました。「ロータリーの友」は、ロータリーの友委員会、一般社団法人ロータリーの友事務所の多くのロータリアン、職員によって発行されています。

しかし、「ロータリーの友」は、前述の通り標準クラブ定款に定められていることで、読むことが「義務である」と捉えられ、費用は払いながらも、皆様方の中には購読はせずに「積ん読」を決め込んでいる方もおありかと思えます。しかし、「ロータリーの友」は、皆様方が年次計画を立案のときに苦慮した時に世界、国内のクラブがどのような奉仕活動を実施しているかを知り、立案のために大変有用なツールであると思います。デスクの上、カバンの中などに入れ少し時間があるときにページをめくってみてはいかがでしょうか。業界誌とは別の楽しみ方をしたらいかがでしょうか。

公共イメージの向上がRI戦略計画の一つに入っていますが、さまざまな機関誌からもロータリーの知識を吸収し、ロータリアン以外の人からロータリーについて尋ねられた時に、より多くを語り、公共イメージの向上に寄与したいものです。

雑誌「ロータリーの友」の役割

ロータリーの友地区代表委員
福田 忠博 (大阪中之島RC)



日本のロータリークラブの正会員は、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの刊行物である「ロータリーの友」の有料購読者となり、本人が会員となっている限り、その購読を続ける事を会員身分保持の条件としています。

そして「ロータリーの友」はRIの方針や地区・ロータリークラブ及びロータリアンの活動状況を紹介し、ロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与する事を発行の目的としています。

例えば、「ロータリーの友」の7月号にはRI理事メッセージとして、従前のロータリーの認識が現在では変貌していて、従前の認識しか知らない者と、変貌した認識しか知らない者が混在しているのが実情です。しかし、この変化に抗することは、もはや不可能であるから、従前の認識を変貌した認識に調和させなければならない旨のRIの方針が記載されていました。

また、8月の会員増強及び拡大月間には、入会の勧誘に当たってどのように話せば効果的であるか、「RI会長メッセージ」に記載されていました。

その他、ロータリーの基本理念である「超我の奉仕」に関する具体的な奉仕活動の様子やロータリーに対する熱い思いなど、多くの情報が毎月掲載されています。

「ロータリーの友」を読むことによって、ロータリーの組織・目的・活動について、一人一人がすぐに明確に理解し、ロータリーの素晴らしさを人に伝える事が出来るようになり、その事が公共イメージの向上や会員増強につながると思います。

このように「ロータリーの友」にはロータリアンにとって有益な情報が多く記載されているにもかかわらず、あまり読まれていない実情があるようですから、「ロータリーの友」を毎月、すべてのロータリアンが読んで有効に活用されるようにお願いします。

2012-2013年度 IM第2組報告

吹田RC 会長 **石井 博章**
IM実行委員長 **川上 浩邦**

テーマ: 奉仕を通じて平和を
ホストクラブ: 吹田ロータリークラブ
日 時: 2013年2月2日(土) 14:00~17:00
場 所: ホテル阪急エキスポパーク
参加登録: 448名
出席者数: 210名+ローターアクト6名

高島Gより「田中作次RI会長のテーマに則るIMを」とのご指示があり、RIテーマをそのまま今回のIMのテーマとしたのですが、平和を語る講師の人選に苦勞をしました。誰もが望む「平和」ですが、それぞれの立つ位置が異なり、思い描く道筋が様々なだけに共有、共感が持ち難い。批判、裁断が論の前面に出て来るとはロータリーに馴染みませんので難渋しました。そこで、奉仕の先にある明るさ、温かさを小さな平和と呼ぶならば、それは共有、共感できるのではないかと考え、「奉仕を尽くせば平和の明かり」と少しテーマを動かし、奉仕の人を講師に求めました。ミャンマー在住の小児外科医、吉岡秀人氏を探し当て、招聘講演となった次第です。

第2次世界大戦で30万人の日本兵が送り込まれ、19万人の命が散ったミャンマーへ1995年遺族たちの慰霊団と同道し、乞われて全く何も無いところから一人で始めた医療活動を3年、一度日本へ戻り研修後、2003年より今日までミャンマーで年間2000件の手術を行い、1万人以上の幼い命を救ってきた正に全身全霊を賭けて奉



仕に尽くしておられる48歳の小児外科医です。圧巻の講演でした。地鳴りを響かせ胸の奥に迫り来る迫力がありませんでした。色白で瓜実顔のおちよほ口から優しい言葉が語られているのに、圧倒されたが如く、会場は寂として声も無し。

「私の出会ったいのちの記憶」と題して凄まじい症例スライドが5例供覧され、劣悪な医療設備、環境の中での奮闘振りに驚嘆し、エイズで親を亡くしたり貧困で人身売買の危機にある子供達150人余りを預かる施設を建て、運営する活躍振りに感嘆しました。

大変感銘を受けた講演なのですが、吉岡氏が冒頭と最終、2度に亘って訴えられたのは、「現在の若者は皆さんの背中を見えています。本物を求めています。一人でも若者が貴方の傍に来たら、貴方は伝えるものを持っている人なのです。この日本をどうすれば良くすることができるのか、それを思うなら若者に目標となる背中を見せて下さい。ご自分を磨いて背中を見せてやって下さい。それが先往く人の務めだと思います」でありました。

名刺交換会を少し膨らませたテーブルミーティングを、講演に先立って30分の短時間ですが開催しました。「IMで新たなお知り合いを!」21の丸テーブルに各RC1人づつと吹田RCのテーブルマスターが座り、急ぎテーブル名簿を作ってコピー、自己紹介と一つのテーマで懇談の一時を持ちました。

2012-2013年度 IM第6組報告

大阪城北RC 会長 **中山 卓三**
IM実行委員長 **加藤 昭男**

テーマ:「日本の行方 徹底討論」激動する内外情勢—
何が変わるのか!

ホストクラブ:大阪城北ロータリークラブ

日 時:2013年2月9日(土)13:30~17:00
17:00~19:00(懇親会)

場 所:太閤園 ダイヤモンドホール

参加登録:263名(IM前日まで)

出席者数:224名(講師含む)

我々大阪城北RCがホストを務めるに当たり、テーマを
何にするか?

クラブ内で色々討論を致しました。過去10年間ホスト
クラブがどの様なテーマで行われてきたか検討し、今、
ロータリアンが何を求めているかを考えました。結果、
ロータリー活動を行うにも足元の経済状態なくして会員
増強、退会防止にも難しい状況になる。そういった事も
踏まえ経済問題をテーマに致しました。ただ経済問題
と言いましても今や国内だけではなく海外情勢も考えな



ければなりません。そこで国際問題に大変精通された
京都大学名誉教授国際政治学者の中西輝政氏、同志
社大学法学部教授 法学部長(4月より学長)国際政治
学者の村田晃嗣氏の御両名に講師をお願いし、第1部
中西先生による「アジアの視点から見た経済立国・日
本」第2部では、村田先生による「アメリカとの関わりから
見た日本」と言うテーマで基調講演をお願い致しまし
た。又、第3部では両先生によるクロス・トークをお願
いし、我々ロータリアンにとって大変良い勉強の場とな
りました。

又、閉会式後第6組のロータリアンが友好を深める
為、中西・村田両先生にも出席をしていただき出席ロ
タリアンと親しく話しをさせていただきました。

今回のIMでは懇親会終了までほとんどのロータリア
ンが退席される事もなく大変充実した勉強会、友好の場
になりました。

2012-2013年度 IM第5組報告

大阪ユニバーサルシティRC 会長 **高野 幸雄**
IM実行委員長 **池山 博文**

テーマ:「防災を考える」～迫りくる南海トラフ大地震に備える～

日時:2013年2月16日(土)12:30～18:30

場所:ANAクラウンプラザホテル大阪

参加者:高島凱夫G、横山守雄PG、大谷透PG、岡部泰鑑PG、福家宏GE、泉博朗GN、秋山千尋IM第5組G補佐、平田達男IM第6組G補佐、小林和由IM第8組G補佐、大阪中央RC、大阪堂島RC、大阪北RC、大阪北梅田RC、大阪西RC、大阪大淀RC、大阪リバーサイドRC、大阪西北RC、大阪そねざきRC、大阪梅田RC、大阪梅田東RC

ホストクラブ:大阪ユニバーサルシティRC

出席者:155

一昨年3.11の東日本大震災では、津波に加えて原発が被災するという想像を超える大きな被害を受けました。18年前の阪神淡路大震災を経験した我々にも想像できない被害でした。同じような海洋型地震である南海トラフによる巨大地震がいつ来てもおかしくないと言われており、その被害は東海地方から関西まで、まさに日本の中心が広域に同時に被災するという、これまでにまったく経験のない被害を受ける可能性があります。

基調講演では関西大学教授で同大学「社会安全研究センター」長、阪神淡路大震災記念「人と防災未来センター」長でもあり、政府の中央防災会議座長もされ今や防災の第一人者の河田恵昭先生に「大阪発レジリエント社会を目指す」と題してご講演いただき、迫り来る「国難」に対して我々がいかに備えるべきか貴重な示唆をいただきました。



パネルディスカッションでは、引き続き河田先生にコーディネートいただき、以下の3名のパネリストの方々にも参加いただいて「ロータリアンとしてBCP(事業継続計画)を考える」～大阪を強くしなやかな社会にするために何が必要か～という観点から議論いただきました。

大阪府副知事 小河保之氏

(株)サクラクレパス代表取締役社長 西村貞一氏
協和テクノロジズ(株) 代表取締役会長兼CEO
十河元生氏

小河副知事からは「グランドデザイン・大阪」を紹介いただき、西村社長からは大阪の魅力と課題について、十河会長からはICTからみたリスク対策全般について、それぞれ発表いただき、続いてBCPに関する考え方や課題について議論いただきました。そして必ず来る南海トラフ巨大地震に備えて、大阪をレジリエント(強くしなやかな)社会にするためには、参加者各自がBCPを考え、しっかり準備していくことが重要であるということを再確認しました。

また交流会では、河田教授とともに小河副知事も最後までご参加いただき、他の参加者となごやかに歓談、情報交換でき、実りのある一日とすることができました。

ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

【ゾーンチーム研修】

2月12日(火)国立オリンピック記念青少年総合センターで「2013-14 年度ロータリー財団ゾーンチーム研修」が開催され、約160名が参加しました。本会議は小沢一彦財団管理委員と北清治RI 理事エレクトの挨拶で始まり、D.K.Lee 財団管理委員長の2013-14 年度ロータリー財団の4つの目標(世界)を確認しました。

1. ポリオを撲滅し、ポリオのない世界という夢をかたちにする。
2. 新しい補助金モデルの導入を成功させ、画期的な未来の夢計画を全世界で実施する。
3. より公平で平和な世界を築くため、革新的なプロジェクトと創造的なパートナーシップに参加する。
4. 年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金を支援して、ロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚と誇りを築く。

【新しいリソース】

新補助金制度、ポリオ・プラス、学友、資金源、寄付者認証など、ロータリー財団に関する情報が簡潔にまとめられた「ロータリー財団 参照ガイド」が発行されました。この資料はPETSで配布されます。

【パッケージ・グラント】

ロータリーの戦略パートナーである ユネスコ水教育研究所 が2013-14年度の申請を開始しました。このパッケージ・グラントでは、ユネスコ水教育研究所で学ぶための奨学金を提供し、水と衛生の分野において高いスキルを備えた専門家とロータリアンとの間に長期的かつ生産的な関係を築くことを目的としています。

【ロータリー平和フェロウシップ】

申請書のロータリー財団への提出期限は2013年7月1日です。クラブや地区はその前に、候補者を募集し、書類審査や面接などの選考を行います。

日本からの推薦はここ数年3名程度と大変少なくなっています。関連分野で3年以上の職務経験があり活動している方は海外在住のことも多く、日本でふさわしい候補者を探すのは確かに難しいですが、昨今はインターネットやメールなどソーシャルネットワークの普及で世界の距離は縮まっています。直接面接ができない場合、電話やスカイプによる間接的な面接で推薦することもできます。

国際親善奨学金受領者も3年以上たっていれば応募可能です。

【ポリオ・プラス】

ポリオ・プラス寄付のチャレンジ期間は2012 年6 月末を以て目標額を達成し終了しましたが、未だポリオが地球上に根強く残っていることに変わりはありません。ロータリーは引き続きポリオ撲滅を組織の最優先課題として掲げ、ポリオ・プラスへの寄付を推進しています。

【ポリオ症例数】

2013年3月6日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日～3月6日	2012年
アフガニスタン	1	37
パキスタン	5	58
ナイジェリア	3	122
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	9	223

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。昨年の同時期のポリオ発生件数は22例でした。

災害支援プロジェクト報告(第22回)

災害支援プロジェクト 委員長

岡部 泰鑑 (大阪城南RC)

1.「水からプロジェクト」ご支援のお願い

第2530地区のガバナーから、福島に被災された方々に対してペットボトルの水を支援してほしい、との要請がまいりました。各クラブに支援要請の文書を送付しておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2.災害支援地区基金の状況

災害支援地区基金の状況(2013年3月11日現在)

【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川RC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川RC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
27	大東RC	50,000円	
28	大阪中央RC	50,000円	
29	大阪難波RC	50,000円	
30	大阪フレンドRC	50,000円	
31	東大阪みどりRC	50,000円	
32	大阪西北RC	50,000円	
33	大阪うつぼRC	50,000円	
34	くずはRC	100,000円	
35	寝屋川RC	50,000円	
36	大阪咲洲RC	50,000円	

災害支援プロジェクト報告(第22回)

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
37	茨木西RC	50,000円	
38	茨木RC	50,000円	
39	豊中千里RC	50,100円	
40	利息	139円	
41	大阪北梅田RC	50,000円	
42	香里園RC	50,000円	
43	八尾中央RC	50,000円	
44	大阪大手前RC	100,000円	
45	東大阪RC	100,000円	
	合計	4,668,333円	

【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社 (八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	250,000円	地区基金申請No.49
10	振込手数料	300円	
	合計	1,681,300円	

【残高】

	預金残高	2,987,033 円	2013年3月11日現在
--	------	-------------	--------------

米山奨学委員会/ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2013年1月末	全国寄付金合計額	993,969,358円(前年度比5.18%増)
	第2660地区寄付金合計額	59,226,950円(前年度比3.49%増)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	70,232,617円
	2. 第2660地区	59,226,950円
	3. 第2750地区	57,020,493円
	4. 第2760地区	55,100,655円
	5. 第2770地区	50,260,100円
	6. 第2590地区	49,022,200円
	7. 第2820地区	38,782,000円
	8. 第2580地区	38,080,569円
	9. 第2780地区	35,109,600円
	10. 第2680地区	32,182,145円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2013年1月)

氏名	回数	クラブ名
藤井 進次	10回目	大阪西北RC
阿江 秀典	2回目	大阪西北RC
高士 誠司	2回目	大阪西北RC
平林 武昭	4回目	大阪西北RC
下岡 陽一郎	2回目	大阪中之島RC
小林 俊明	3回目	大阪中之島RC
山本 肇	4回目	大阪中之島RC
薄井 修司	1回目	大阪東南RC
長江 稔	1回目	大阪東南RC
高橋 充弘	1回目	大阪東南RC
内藤 雅敏	4回目	大阪東南RC
岡本 健治	7回目	大阪東南RC
村上 稔	3回目	大阪梅田RC
神寶 敏夫	3回目	大阪梅田RC
相原 克偉	3回目	大阪梅田RC
池田 佳弘	3回目	大阪梅田RC
中西 藤和	4回目	大阪梅田RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2013年1月)

クラブ名	回数
大阪なにわRC	22回目
大阪西北RC	41回目
大阪東南RC	28回目
大阪梅田RC	35回目

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2013年1月)

氏名	クラブ名
西邨 智雄	香里園RC
山崎 修一	大阪鶴見RC
木村 克己	大東RC
宮澤 三雄	東大阪東RC
吉田 政雄	茨木RC
吉川 巧一	守口RC
萩谷 雅一	大阪天王寺RC
陽田 幸作	大阪梅田RC
森 治	大阪梅田RC
小林 博隆	大阪梅田RC
浦井 裕樹	大阪リバーサイドRC
俣野 千秋	大阪リバーサイドRC
横田 泰介	大阪リバーサイドRC
藤谷 和憲	豊中千里RC

米山奨学委員会/ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2013年1月)

氏名	回数	クラブ名
石崎 昭	3回目	大阪柏原RC
倉橋 忠男	1回目	大阪なにわRC
大東 禮子	1回目	大東中央RC
宮里 唯子	2回目	茨木西RC
秀島 博規	2回目	大阪鶴見RC
光信 昌明	5回目	大阪城南RC
森山 信一	2回目	大東RC
池田 實	3回目	大東RC
大東 弘	1回目	大東RC
金子 泰輔	4回目	東大阪東RC
表 康之	2回目	東大阪東RC
長澤 利治	2回目	茨木RC
坂井 正純	3回目	茨木RC
上野 弘之	4回目	箕面千里中央RC
菊田 芳	1回目	守口RC
米川 和作	1回目	大阪天王寺RC
金本 恒二郎	1回目	大阪天王寺RC
高橋 博文	2回目	大阪天王寺RC
服部 四郎	3回目	大阪天王寺RC
秋元 延介	1回目	大阪梅田RC
土田 善和	1回目	大阪梅田RC
梶谷 健二	2回目	大阪梅田RC
芳賀 修	1回目	大阪梅田RC
勝亦 良彰	2回目	大阪西北RC
隅防 嘉之	2回目	大阪西北RC
前田 葉子	4回目	大阪リバーサイドRC
貝阿弥 一郎	1回目	四條畷RC
大藤 辰弘	1回目	吹田西RC
五條 房己	1回目	豊中千里RC
熊澤 一郎	2回目	豊中千里RC

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2013年1月)

氏名	クラブ名
篠崎 満信	守口RC
菊井 康夫	大阪鶴見RC
谷村 勝美	四條畷RC

2013年2月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	2月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	4	76.32	70.30
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	3	93.33	84.83
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	90.38	86.67
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	77.21	71.34
	豊中	45	45	4	3	3	0	4	88.32	74.97
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	4	81.05	77.48
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	4	63.34	56.13
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	91.36	88.46
	小計	240	243	12	14	11	3		82.66	76.27
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	91.80
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	85.57	73.24
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	88.79	71.55
千里		36	39	0	4	1	3	4	85.26	77.30
千里メイプル		22	23	2	1	0	1	4	87.64	70.79
摂津		40	40	2	2	2	0	4	94.49	78.92
吹田		62	60	8	0	2	-2	3	95.29	88.84
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	4	94.07	89.54
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	88.03
高槻		50	50	6	4	4	0	4	88.10	83.44
高槻東	37	36	1	2	3	-1	4	100.00	92.75	
高槻西	22	21	0	1	2	-1	4	97.62	78.57	
小計	446	446	36	17	17	0		92.39	81.97	
IM第3組	大東	44	44	0	2	2	0	3	100.00	94.81
	大東中央	26	27	11	1	0	1	4	85.55	66.70
	枚方	38	42	0	7	3	4	4	91.22	87.17
	門真	29	32	6	3	0	3	4	88.29	71.88
	交野	31	32	1	1	0	1	4	91.55	83.13
	香里園	14	14	0	0	0	0	3	92.86	92.86
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	73.13	61.68
	守口	41	42	3	3	2	1	4	84.34	76.35
	守口イブニング	26	27	4	1	0	1	4	83.34	75.93
	寝屋川	40	41	5	1	0	1	4	93.29	82.32
四條畷	11	12	0	1	0	1	4	90.91	90.91	
小計	357	367	30	21	11	10		88.59	80.34	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	90.32	78.70
	東大阪中央	35	33	0	1	3	-2	3	86.69	84.47
	東大阪東	59	61	3	2	0	2	4	81.12	70.46
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	4	77.78	64.10
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.29	77.84
	大阪柏原	28	31	2	3	0	3	4	93.93	91.31
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	68.75	54.69
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	75.78	75.34
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	86.90	80.99
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	85.22	76.06
小計	366	378	14	19	7	12		84.28	75.40	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	2月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	47	5	3	1	2	4	94.68	84.43
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	3	82.22	76.66
	大阪北	195	200	0	8	3	5	4	78.67	68.04
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	3	77.33	64.67
	大阪西	70	74	0	5	1	4	3	84.37	74.74
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	87.37	85.86
	大阪リバーサイド	36	35	7	2	3	-1	4	82.86	71.13
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	3	91.30	79.04
	大阪そねぎき	36	37	23	2	1	1	4	95.05	84.20
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	4	90.22	80.30
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	82.75	67.23	
大阪ユニバーサルシティ	29	31	5	2	0	2	4	99.14	83.62	
小計	654	664	45	30	20	10		87.16	76.66	
IM第6組	大阪	255	263	0	14	6	8	4	72.16	56.43
	大阪東	118	117	0	6	7	-1	4	92.09	76.77
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	92.75	78.26
	大阪城東	42	43	5	3	2	1	4	93.05	82.75
	大阪中之島	29	29	2	3	3	0	4	86.24	70.92
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	87.88	73.64
	大阪城北	53	53	3	1	1	0	3	76.57	75.30
	大阪天満橋	67	69	0	3	1	2	4	83.22	79.94
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	82.97	78.51
	大阪-淀川	33	31	3	0	2	-2	4	93.54	78.93
新大阪	34	34	0	4	4	0	4	84.88	75.65	
小計	732	741	18	36	27	9		85.94	75.19	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	4	91.30	69.55
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	4	91.00	78.00
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	91.41	71.09
	大阪南	142	146	0	11	7	4	4	85.94	75.69
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	3	91.05	89.43
	大阪なにわ	25	28	2	4	1	3	4	84.56	73.04
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	3	86.35	84.13
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	4	100.00	73.98
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	3	92.70	91.00
	大阪心斎橋	36	35	0	1	2	-1	4	97.08	83.84
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	93.51	85.08	
小計	515	525	34	33	23	10		91.35	79.53	
IM第8組	大阪平野	31	32	3	2	1	1	4	100.00	92.04
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	4	90.52	76.15
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	98.93	89.20
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	4	88.89	72.22
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	4	85.80	77.47
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	4	79.27	74.60
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	95.92	66.10
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	4	73.96	70.83
	小計	309	302	19	6	13	-7		89.16	77.33
	合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員 数	女性 会員	入会者数 累計	退会者数 累計	増減		平均 出席率
	83	3619	3666	208	176	129	47		87.7	77.8

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

小出 寶一 会員(大阪リバーサイドRC)

2013年2月21日逝去(享年78歳)

会長、国際奉仕委員長、会員増強委員長、ロータリー財団委員長、会員選考委員長

米山功労者、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

お知らせ

●お詫びと訂正

月信3月号6ページに間違いがありましたので、お詫びして訂正いたします。

GSEドイツチーム来日 (誤)2013年3月20日～4月30日

(正)2013年3月30日～4月30日

文庫通信 (306号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近の「ロータリー情報」より

- ◎「元気なクラブになるために」
桑原 茂 2012 10p (D.2550地区大会記念誌)
 - ◎「元気なクラブになるために」
小船井修一 2012 14p (D.2550地区大会記録)
 - ◎「ロータリーがライラに期待するもの」
深川純一 2012 6p (第34回青少年指導者育成セミナー報告書)
 - ◎「品格のあるスマートなクラブ その1-3」
深川純一 2012 3p (純ちゃんのコーナーPartXI)
 - ◎「全国ロータリー・コーディネーターセミナー 抄録」
2012 6p (D.2500月信)
 - ◎「12月ロータリー家族月間について」
菅野多利雄 2012 1p (D.2520月信)
 - ◎「ロータリー財団のあらまし 1ロータリー財団の標語、使命、6つの重点分野
2わかりやすいロータリー財団モデル 3新しいロータリー財団」
D.2650 2012 3p (わたし達のロータリー財団[わかりやすい財団テキスト])
- [上記申込先:ロータリー文庫]
- ◎「世界からポリオの脅威を救うのは“あなた”です!!」
D.2650 2012 7p
- [申込先:D.2650 FAX(075)343-2651]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

- | | |
|---------|--------------------------|
| ガバナー | 高島 凱夫 |
| 地区代表幹事 | 村橋 義晃 |
| 地区副代表幹事 | 杉村 雅之 |
| 事務局長 | 今井 貢二 |
| 事務局員 | 栗正 久美
春名 志保
納多 寿恵子 |

●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL: 06-6264-2660
FAX: 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30～17:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名
詳細はガバナー事務所まで
お問い合わせください。

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661
E-mail: gov@ri2660.gr.jp